

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
資料配付

配付 平成28年 3月31日
日時 本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会第4回定例会議を開催しました — 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成27年度第4回定例会議を平成28年3月16日に北陸地方整備局で開催しました。

平成27年10月から12月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した6件の事案について、競争参加資格の設定の理由及び経緯や競争入札に係る指名の理由及び経緯等について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650（経理調達課）
契約管理官 外山 幸博
経理調達課長 高橋 哲雄

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第4回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		平成28年3月16日（水） 「北陸地方整備局」（新潟市中央区美咲町1-1-1）	
委員		部会長 池田 文美（公認会計士） 出席	
		部会長代理 鈴木 高志（弁護士） 出席	
		委員 根岸 睦人（新潟大学准教授） 出席	
		部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		平成27年10月1日～平成27年12月31日	
抽出案件		総件数 6件	（備考）
建設工事	一般競争入札方式（WTO対象外）	2件 新潟港海岸（西海岸地区）離岸堤消波外1件工事 輪島港（輪島崎地区）防波堤（第6）消波工事（その2）	
	通常指名競争入札方式	1件 敦賀港検潮所基礎工事	
建設 ト コ ン サ ル タ ン	簡易公募型競争入札方式	1件 新潟空港歩道ルーフ建築確認申請資料等作成業務	
	通常指名競争入札方式	1件 伏木富山港（新湊地区）地下水位調査	
役 物 品 及 び	参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式	1件 福井港海岸（福井地区）護岸越波平面実験研究委託	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等		意見・質問	
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		な し	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし <p>〔指名停止等の運用状況一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 低入札調査の発生状況を報告している趣旨は何か。 ・ 工事に限ってとのことだが、測量調査・建設コンサルタント業務にも拡充しないのか。 <p>〔談合情報等の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑なし <p>【抽出案件】</p> <p>1 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外） 「新潟港海岸（西海岸地区）離岸堤消波外1件工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合評価審査委員会の場で工事成績評定点について、点数の意味や何点であれば安心できるのかなどの質問が出されているが、本件でも工事成績評定点が適用されているのか。 ・ 工事成績評定点は、何点あれば適切な工事と言えるのか。 ・ 総合評価の「企業の技術力等」及び「技術者の能力等」の配点数は各項目の最高点の合計ということか。 ・ 表彰は、どの様に選定されるのか。受賞する者の上限など決まっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成17年度に国土交通省からの通達により工事限定で報告することとなった。 目的は、当時の国直轄工事談合事件を踏まえ、特定の者の排除を目的に低入札が繰り返し行われているかどうかを監視するために導入された。 ・ 現時点では、拡充する予定は無い。 ・ 本件においても、総合評価の項目として適用している。 ・ 過不足無い施工が行われれば65点となり、問題ない工事と見なされる。過去の実績では、平均75点程度である。 ・ その通りである。 ・ 優良工事表彰は、事務所から工事成績評定点が優秀な工事について推薦があり、それを局全体で取りまとめ、その候補の中から選定している。毎年複数以上の工事が局長表彰又は事務所長表彰を受けている。 なお、選定にあたっては、一定の枠の範囲で選定している。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定点は公表されているのか。 ・工事成績評定点について異議申立の制度はあるか。また、過去に実績はあるか。 ・総合評価の項目の若手技術者の配置の確認は、どのように行っているのか。 ・調査基準価格を下回った場合は、どうなるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本局及び事務所において閲覧場所で公表している。 ・制度はあるが、実績は承知している範囲では無い。 ・競争参加申請書で資格、年齢が分かる書類を添付させ確認している。建設現場での担い手の育成・確保の観点から、若手技術者の配置を優遇している。 ・調査基準価格を1円でも下回った場合は、施工体制確認の資料を提出させ、品質確保の実効性、施工体制の確実性を確認して評価をする。調査基準価格を下回っている場合は、概ねその評価は低くなる。 施工体制確認後においても、落札候補者が低入札者の場合は、さらに低入札価格調査を実施して、工事の履行が可能か判断することになる。
<p>2 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外） 「輪島港（輪島崎地区）防波堤（第6）消波工事（その2）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の技術力等の工事成績評定点の項目が0点となっているが、0点となった理由はなにか。 ・工事成績評定点で加算できないということは、新規参入が出来ないということではないか。 ・チャレンジ型の工事成績評定点の配点はどのようになっているのか。 ・チャレンジ型は工事難易度が高く工夫の余地があるものを対象としているが、難易度が低い簡単な工事に適用されない理由はなにか。 ・現在の方式では、なかなか新規参入者が受注出来る機会は少ないと思うが、それでも参加してくる理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定点は北陸地整（港湾空港関係）での実績を対象としており、0点の者は当局実績が無かったため0点と評価した。 ・新規参入者が参加し易いチャレンジ型という方式もある。 ・チャレンジ型の配点では、工事成績評定点は本件の場合の4分の1となり、その他の実績に関する項目も配点を低くし、新規参入者が参加し易くなっている。 ・簡単な工事については、技術的な評価は行わないため、過去の実績で評価している。 ・一般競争は、不良・不適合な者も参入する場合もあることから、技術力で判断しない場合は、過去の実績での判断にならざるを得ない。 ・参加者が1者の場合や、低入札が行われる場合もあり、その結果受注できる場合がある。さらに一般競争は他の参加状況が分からないことも一因と考える。
<p>3 建設工事：港湾土木工事 通常指名競争入札方式 「敦賀港検潮所基礎工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質疑なし 	

意見・質問	回答
<p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 簡易公募型競争入札方式</p> <p>「新潟空港歩道ルーフ建築確認申請資料等作成業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> 第三者照査は、何を行うのか。また、その結果を教えてください。 第三者照査も工事の低入札価格調査も基準価格を下回った場合に適用することだが、同じ内容か。 非常に安い額で受注しているが、理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> 業務の成果については、通常は社内の技術者が照査を行うが、第三者照査では社外の技術者が厳しく照査を行うこととなっている。現在、業務履行中で、照査結果はまだ出ていない。 第三者照査は、測量調査・建設コンサルタント等業務限定の制度で工事の低入札価格調査とは別の制度である。 受注者は受注実績を確保したいとの意向があったようだ。また、当局の積算と比較すると諸経費を殆ど削れば入札額に近い額になる。
<p>5 建設コンサルタント業務等：測量・調査 通常指名競争入札方式</p> <p>「伏木富山港（新湊地区）地下水位調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> 質疑無し 	
<p>6 役務及び物品：役務の提供 参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式</p> <p>「福井港海岸（福井地区）護岸越波平面実験研究委託」</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料の四半期別必要経費内訳書は、国で作成を求めたものか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本業務は委託契約であり、受託者から業務の実施計画を求めている。その計画に合わせ支払いを四半期ごとにする事から、四半期ごとの経費の内訳を求めている。

審 議 案 件 詳 細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港海岸(西海岸地区)離岸堤 消波外1件工事	港湾土木工事	7	6 外1者無効	H27.10.5	(株)近藤組	141,201	87.33%
一般競争入札方式 (WTO以外)	輪島港(輪島崎地区)防波堤(第6) 消波工事(その2)	港湾土木工事	2	2	H27.10.9	(株)宮地組	106,920	88.41%

入札方式	業 務 名	業種区分	指名業者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
通常指名 競争入札方式	敦賀港検潮所基礎工事	港湾土木工事	12	4 外8者辞退	H27.11.5	敦賀旭土建(株)	13,824	93.91%

【コンサル】

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
簡易公募型 競争入札方式	新潟空港歩道ルーフ建築確認申請 資料等作成業務	建設コンサルタント等	2	2	H27.12.22	(株)アレックス	1,836	32.95%

入札方式	業 務 名	業種区分	指名業者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
通常指名 競争入札方式	伏木富山港(新湊地区)地下水位 調査	測量・調査	41	22 外19者辞退	H27.12.4	国土防災技術(株)	3,477	81.65%

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
参加者の有無を確認 する公募手続を行っ た契約方式	福井港海岸(福井地区)護岸越波 平面実験研究委託	役務の提供	1	H27.10.5	国立研究開発法人 港湾空港技術研究 所	20,520	99.98%